

# 赤字削減・解消計画 について

加須市 国保年金課

# 赤字削減・解消計画の概要

## 1 基本方針

- 国保事業費納付金などに係る経費を賄うために必要な保険税率を設定するとともに、収納率の向上を図る。
- 医療費適正化対策に積極的に取り組むことにより、努力者支援制度などのインセンティブ(交付金)の増額を図る。

## 2 具体的な取組内容

- 標準保険税率を踏まえ、適正な保険税率の設定をするため毎年度保険税率の見直しを実施する。応能割と応益割の賦課割合については段階的に見直しを行い、賦課限度額は早期に法定額を設定する。
- 現年課税分の収納率が向上することは、新規滞納の発生を抑制し、滞納繰越額を圧縮することとなり、滞納繰越分の収納率向上にも繋がる効果があるため、収納率の向上に取り組む。
- データヘルス計画に基づき、効果的・効率的な保健事業を実施することとし、努力者支援制度における評価項目の着実な加点による交付金の確保を図る。

- A) 特定健康診査受診率・特定保健指導実施率の向上
- B) ジェネリック医薬品の使用促進
- C) 適正受診・適正投薬(残薬管理)を促す取組



## 3 赤字削減額の状況

令和4年度赤字削減額	▲416,319千円
<u>赤字削減額の合計(H30～R4)</u>	<u>94,883千円</u>

## 赤字削減・解消計画実施状況報告書(市町村)

(第5年次 令和4年度分)

都道府県名	保険者番号	保険者名
埼玉県	00110106	加須市

① 赤字の発生状況	年度(赤字発生年度)		平成28年度				赤字の原因			
	法定外繰入金		855,050 千円				<計画対象となる赤字額> 513,990,422円 ( 855,049,244円 - 精算額 341,058,822円)			
	繰上充用金の新規増加分		千円							
	赤字額(合計)		855,050 千円							
② 赤字削減計画実施(予定)状況	年度別赤字削減予定額(率)	計画年次	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	合計	
		年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
		法定外繰入の削減予定額(率)	53,702 千円(%)	112,650 千円(%)	117,554 千円(%)	116,484 千円(%)	113,601 千円(%)	千円(%)	千円(%)	513,991 千円(%)
		繰上充用金の新規増加分の削減予定額(率)	千円(%)	千円(%)	千円(%)	千円(%)	千円(%)	千円(%)	千円(%)	0 千円(%)
		合計赤字削減予定額(率)	53,702 千円(%)	112,650 千円(%)	117,554 千円(%)	116,484 千円(%)	113,601 千円(%)	0 千円(%)	千円(%)	513,991 千円(%)
	赤字削減額	84,312 千円(%)	136,110 千円(%)	122,524 千円(%)	168,256 千円(%)	-416,319 千円(%)	千円(%)	千円(%)	94,883 千円(%)	
	実施状況の詳細					今後の取組				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・税率の見直しを行い、歳入を確保に努めた。</li> <li>・現年度課税分の収納率が赤字発生年度と比較し 0.3ポイント(94.0%→94.3%)上昇し、新規滞納者の発生抑制に努めたものの、37,377千円の減となった。</li> </ul>					<ul style="list-style-type: none"> <li>・標準保険税率を踏まえ、適正な保険税率の設定をするため毎年度保険税率の見直しを実施する。応能割と応益割の賦課割合については段階的に見直す。</li> <li>・前年度を上回る収納率を目標とし、新規滞納者の発生を抑制する。</li> <li>・データヘルス計画に基づき、効果的・効率的な保健事業を実施することとし、努力者支援制度における評価項目の着実な加点等による交付金の確保を図る。</li> </ul>					

上記のとおり赤字削減・解消計画実施状況報告書を提出します。

令和5年9月4日

(あて先)

埼玉県知事 大野 元裕 様

保険者名 加須市

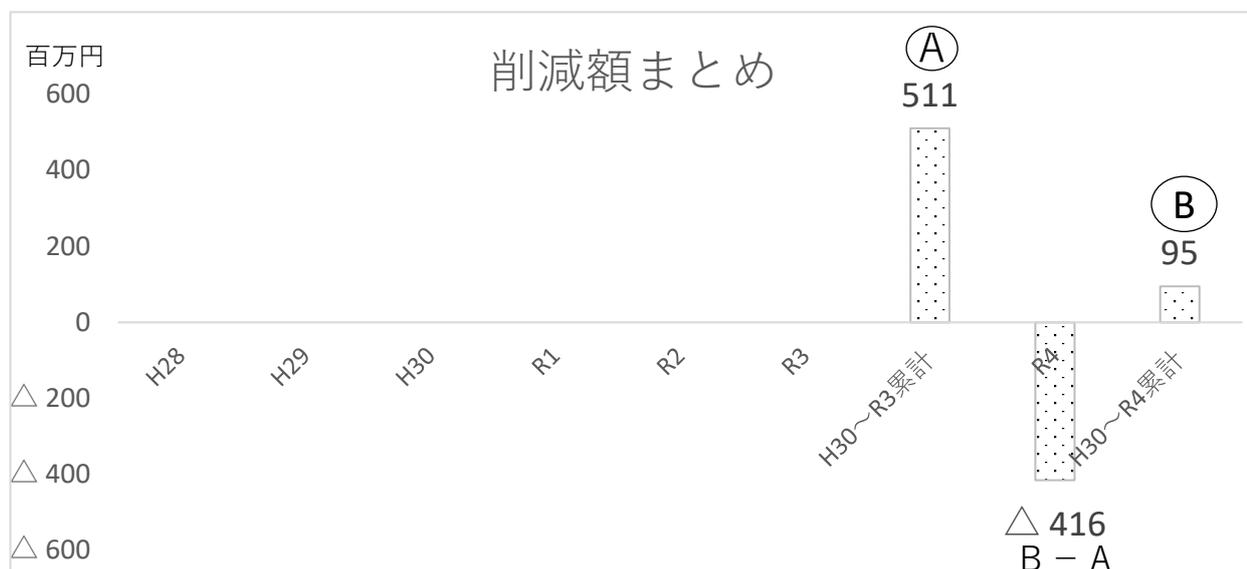
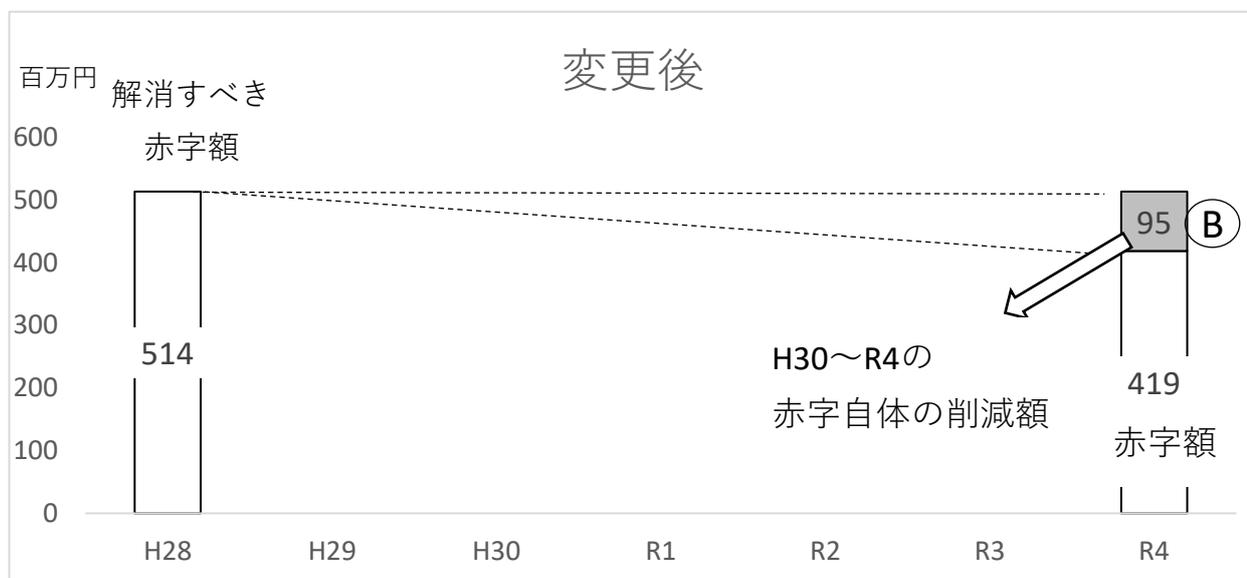
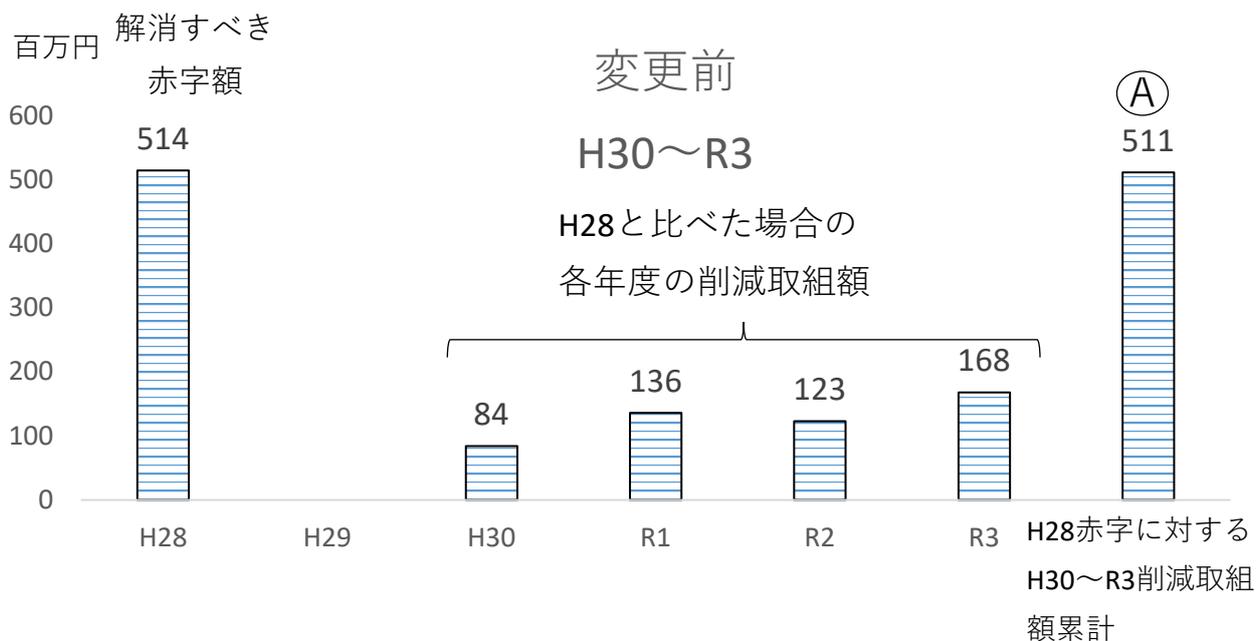
代表者職氏名 加須市長 角田 守良 印

赤字削減・解消計画実施状況報告書の変更内容について

区分	令和3年度まで	令和4年度から
赤字削減額 (各年度) (1)	平成28年度の数值と比べた、毎年度の取組による効果額。	<p>前年度に対する決算補填等目的の法定外（一般会計からの）繰入金の増減額。</p> <p>ただし、令和4年度は、令和3年度までの算出方法が異なるため、合計を先に算出してから当該年度の赤字削減額を算出。</p>
赤字削減額 (合計) (2)	(1)の合計。	<p>(1)の合計。 また、平成28年度の赤字額からこの額を引いた額が決算補填等目的の法定外（一般会計からの）繰入金となる。</p> <p>※令和4年度報告の合計（9,488万3千円）＝平成28年度の赤字額（5億1,399万1千円）－決算補填等目的の法定外（一般会計からの）繰入金（4億1,910万8千円）</p>

※イメージは次ページ参照

上記の変更を受けて、赤字削減・解消変更計画書を策定しました。



## 赤字削減・解消変更計画書(市町村)

(平成30年度 から 令和8年度まで 9カ年計画)

都道府県名	保険者番号	保険者名
埼玉県	00110106	加須市

① 赤字の発生状況	年度(赤字発生年度)	平成28年度		赤字の原因								
	法定外繰入金 ※1	855,050		<計画対象となる赤字額> 513,990,422円 ( 855,049,244円 - 精算額 341,058,822円)								
	繰上充用金の新規増加分 ※2											
	赤字額(合計)	855,050										
② 赤字削減計画	赤字削減・解消のための基本方針			赤字削減・解消のための具体的取組内容								
	・国保事業費納付金などに係る経費を賄うために必要な保険税率を設定するとともに、収納率の向上を図る。 ・医療費適正化対策に積極的に取り組むことにより、努力者支援制度などのインセンティブ(交付金)の増額を図る。			・標準保険税率を踏まえ、適正な保険税率の設定をするため毎年度保険税率の見直しを実施する。応能割と応益割の賦課割合については段階的に見直しを行い、賦課限度額は早期に法定額(104万円)を設定する。 ・現年課税分の収納率が向上することは、新規滞納の発生を抑制し、滞納繰越額を圧縮することとなり、滞納繰越分の収納率向上にも繋がる効果があるため、収納率の向上に取り組む。 ・データヘルス計画に基づき、効果的・効率的な保健事業を実施することとし、努力者支援制度における評価項目の着実な加点による交付金の確保を図る。								
	年度別の赤字削減率 ※3	計画年次	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	第7年次	第8年次	第9年次	合計
		年 度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
		法定外繰入の削減予定額(率)	84,312 千円(%)	136,110 千円(%)	122,524 千円(%)	168,256 千円(%)	-416,319 千円(%)	20,000 千円(%)	133,000 千円(%)	133,000 千円(%)	133,108 千円(%)	513,991 千円(%)
		繰上充用金の新規増加分の削減予定額(率)										0 千円(%)
	合計赤字削減予定額(率)	84,312 千円(%)	136,110 千円(%)	122,524 千円(%)	168,256 千円(%)	-416,319 千円(%)	20,000 千円(%)	133,000 千円(%)	133,000 千円(%)	133,108 千円(%)	513,991 千円(%)	

※1 国民健康保険事業の実施状況報告様式5の決算補填等目的の法定外一般会計繰入額の小計額と一致していること。  
 ※2 当該年度の繰上充用(当年度の歳入が歳出に不足し、翌年度の歳入を繰り上げてこれに充てる)の額と、前年度の繰上充用の額の差引増加分。但し、累積赤字のうち削減・解消された繰上充用金がある場合は、その額を除く。  
 ※3 率の場合は、赤字額又は削減すべき合計額に占める削減予定額の割合を記載する。なお、赤字額がすべて解消される場合には削減率100%とする。

上記のとおり赤字削減・解消計画書を提出します。

令和5年9月4日

(あて先)  
埼玉県知事 大野 元裕 様

保険者名 加須市